さくらテラス

～みんなが集まる小さな箱庭～

過去の記事はこちら

第２１号
坂上・鎌田・前村
令和8年9月
日本システム株式会社

巨大な綱が街を揺らす伝統行事　9月22日開催

毎年9月に薩摩川内市で開催される「**川内大綱引**」は、国指定重要無形民俗文化財に指定されている伝統行事です。**直径約40cm、全長365m、重さ約7tにも及ぶ巨大な綱**を用いて勝敗を競う勇壮な祭りとして知られています。

勝敗は、最後に中心を「ダン木」より自陣へもっていった方を**勝者**とする点が、川内大綱引でしか見られない特徴です。一つ目が、**参加人数に制限がないこと**。二つ目は、**勝負は約1.5時間にわたって繰り広げられる**。大勢の参加者が力を合わせ、長時間にわたり**激しい攻防**が繰り広げられます。また、参加者はそれぞれ役割を持つ部隊に分かれます。綱を引く「**引き隊**」引き隊を妨害する「**押し隊**」、綱をダン木にかける「**ワサ隊**」、引きの合図をする「**太鼓隊**」の計4つの隊が一丸となり戦いを展開されます。



（参照）　川内大綱引保存会

最大の見どころは、両軍の「押し隊」による激しいぶつかり合いです。
互いに押し合いながら相手の体勢を崩し、その隙をついて一気に綱を引き込み、力だけではなく戦略や駆け引きも勝敗を左右するため、観客を大いに魅了しています。数百年にわたり受け継がれてきた伝統、今年も薩摩川内の街を舞台に**迫力満点の熱戦**が繰り広げられます。

弊社ユーザー「株式会社　川北電工」中内様に聞きました！🎤

Q1.　なぜ川内大綱引に協賛企業として出られているのですか？



川北電工様の田中会長が保存会の会長でもあったため**協賛企業として長年参加**しています。川内大綱引は、地域の絆を深め、次世代へ伝統をつなぐ大切な行事です。また、人としての教育の場としてもいかされています。私は川内大綱引き保存会**委員長**としても活動する中で、地域の方々との結束が強まり、若い世代との交流も増えました。
今後も地域一丸・川北電工として川内の活性化に取り組んでいきたいと思います。

Q2.　川内大綱引で印象に残っていることはなんですか？



西暦2000年の川内大綱引で綱を力いっぱい引いていた際、
突然として雷が響き、落雷によって会場は停電となってしまった。しかし街灯の明かりだけは残り、暗闇の中でも人々の掛け声と熱気は衰えず、浮かび上がる大綱と大勢の参加者の姿は**幻想的**で、今も鮮明に心に残る**忘れられない光景**でした。



川内大綱引の歴史は？

1600年頃（1596~1614年)に島津家の第17代当主である**島津義弘**（よしひろ）が、関ヶ原の戦いに向けて兵士の士気を向上させるために作られたと伝えられています。400年以上にもおよぶ歴史と伝統を守り、後世に伝えてゆくために、昭和60年に川内大綱引保存会が設立され、祭りは**国の重要無形民俗文化財**として地域の文化振興・商工観振興に勤めています。

お客様ご紹介

HPはこちら！

インスタグラム

Creating the future , Safety & Skill　－ 安全と技術が未来を拓く －

株式会社 川北電工



【 本　社 】鹿児島県鹿児島市東開町４番地７９
【 本　部 】鹿児島県薩摩川内市矢倉町4311番地1
【電 話/FAX】TEL.099-267-0061 FAX.099-267-5448
【営業時間】8:00~17:00
【 定 休 日 】日曜・祝日（年末年始等,7月～9月土曜完全休日）
【　創 業　】創業８１年（西暦1945年）※営業所含め15店舗

■お客様　紹介文

当社は創業以来、「誠実と信頼」をモットーに、電気・通信設備工事を通じて地域とともに歩んできました。 人を大切にする「人間愛」の精神を礎に、安全で高品質な設備づくりに取り組んでいます。
安全を最優先に、一人ひとりが責任を持って仕事に向き合い、安心して働ける職場づくりを進めています。
また、SQマネジメントシステムによる継続的な改善を通じて、技術力と品質の向上に努めています。
これからも確かな技術と信頼を積み重ね、地域社会の発展に貢献してまいります。



■東京スカイツリーを支えた　川北電工の技術力

実は川北電工、鹿児島だけでなく全国規模のプロジェクトにも携わっています。
その一つが、東京のシンボルとして知られる「東京スカイツリー」
川北電工は、スカイツリーに設置されたデジタル放送送信設備工事に携わりました。

日本一高い電波塔で行われる工事には、高い技術力と安全管理が求められます。
そのような大規模プロジェクトに参加できたことは、川北電工が長年培ってきた
技術と信頼の証です。
普段は地域の電気や通信を支える仕事を行っていますが、その技術は日本を代表するランドマークの建設にも生かされています。発電所から家庭のコンセントまで、そして鹿児島から全国そして海外でも工事を…

川北電工は世界の暮らしを支える仕事に挑戦しています。

★ 川北電工様の豆知識 ★　「 大綱引きの恋に…」

川北電工様は川内大綱引への参加を通じて、地域の伝統文化の継承に積極的に参加しています。
また、川内大綱引をもとに作られた映画では出資ならびに出演者の方に協力を行ったりなど深く関わりました。
この映画では第16回ロサンゼルス日本映画祭で、最優秀監督賞、最優秀プロデューサー賞をW受賞しました。
伝統行事への参加だけでなく、地域の文化や観光の発信にもつながる活動を続けており、川内の魅力を広く伝える存在となっています。

日本システム株式会社
Nihon System Co., Ltd.
所在地：鹿児島市荒田2丁目56-10
TEL：099-256-5930
FAX：099-258-3335

代表者：西田　秀利
資本金：2,800万円
導入実績：一般企業：2,192社
医療・福祉法人：　464社